令和5年度　第53回九州中学校バスケットボール競技大会

個人データ表

女子
2回戦

令和5年8月9日　9:00 開始
会場： ナースパワーアリーナ　Ａコート　第１試合
主審： 砂川　副審： 大津　門川

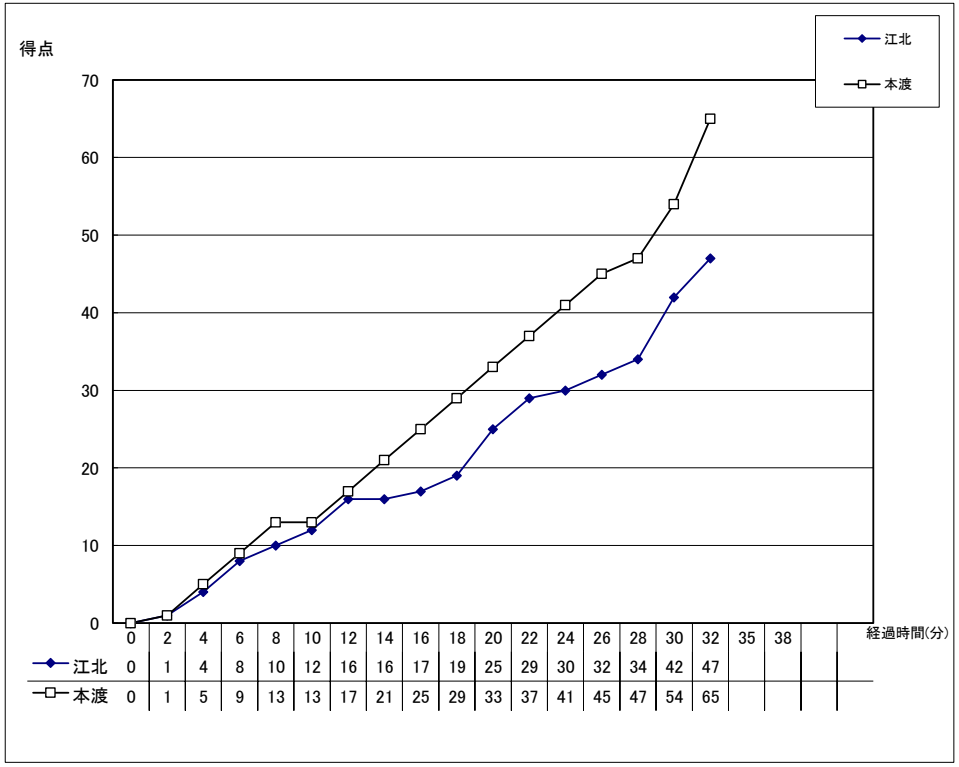
江北 佐賀	47	10	１Ｑ	13	65	☆ 本渡 熊本
		7	２Ｑ	12		
		13	３Ｑ	16		
		17	４Ｑ	24		

江北

番号		氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
○	5	藤井　温子	7			3	9	1	4	3	1	2	3
○	6	水田　凛	4			2	5				1		1
○	7	林田　椿	2		2	1	2			1	2	1	3
	9	田中　梨央華	15		1	5	14	5	7	3			
	10	江口　真央											
	11	松口　彩莉											
○	13	石隈　美桜子	3		4		2	3	6	1	4	1	5
	14	柿塚　詩乃											
	15	白濵　志帆											
○	16	濟木　遥	16	3	10	2	12	3	6		12	2	14
コーチ		武田　宏美											
合　計			47	3	17	13	44	12	23	8	20	6	26
成 功 率				17.6%		29.5%		52.2%					

本渡

番号		氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
○	4	谷山　憩	14		1	7	16		2	4	10	1	11
	5	大塚　朋											
	6	宮本　明奈											
	7	金子　和叶											
○	8	龍石　綺星					4		2	1	3	1	4
	9	荒木　悠花											
○	10	上口　凛華	14		1	6	12	2	2	4	5	6	11
○	11	玉木　さくら	18		3	7	15	4	5	2	9	1	10
	12	松下　苺											
	13	山下　優莉	11	1	3	4	7			3		1	1
○	14	川口　日香	8			4	6			3	10	1	11
	15	倉田　真希											
	16	山形　煌											
	17	上嶋　利依紗											
	18	田中　真央											
コーチ		端迫　亜伊											
合　計			65	1	8	28	60	6	11	17	37	11	48
成 功 率				12.5%		46.7%		54.5%					



経過時間(分)	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	35	38
江北	0	1	4	8	10	12	16	16	17	19	25	29	30	32	34	42	47		
本渡	0	1	5	9	13	13	17	21	25	29	33	37	41	45	47	54	65		

≪戦評≫

１Q：女子準々決勝、江北(佐賀1位)と本渡(熊本1位)との対戦。両チームともにハーフコートからのDFでスタートする。お互いにペイントアタックからチャンスを作りだすがスコアまでならず、ターンオーバーも目立ち、ゲームが安定しない。しかし、3分経過したあたりから、本渡#11の緩急の効いたドライブや江北の#16の3Pによりスコアが動き出す。両チームの起点となる選手が上手くOFをデザインしながらお互いにスコアを重ね10-13本渡リードで1Q終了。

２Q：お互いにハーフコートDFの質が高く堅実で、球際の競い合いを続けながら、流れを譲らない状況。その中で、本渡#10のインサイドでの巧みなステップや、粘り強いオフェンスリバウンドからのスコアで徐々に江北との点差を離していく。江北も#16のアタックからフリースローを獲得し、少しずつスコアを重ねていくが、17-25と本渡がリードを広げ、後半へと折り返す。

３Q：後半開始から本渡#4と#11の余裕ある1on1の仕掛けによりスコアを重ね、本渡の流れに傾く。しかし、江北も強度の高いDFから本渡のミスを誘い、#16が3Pを沈めて流れを渡さない。点差が変わらない状況が続くが、本渡#4が確実にジャンプシュートを決めるなど連続でスコアしたタイミング3:07で江北タイムアウト。その後も、本渡#4は多彩なフィニッシュによりスコアを伸ばす。30-41で3Q終了。

４Q：江北は#5のペイントアタックからキックアウト、#16のカウンタードライブなどによりスコアのチャンスを作りながら、粘り強くスコアしていく。本渡は#11と#14のピック＆ロールから落ち着いたバスケットを展開し、安定したペースでスコアを伸ばす。

的確な判断力と個々のスキルの高さが光り、本渡のリズムでバスケットが展開されていく時間が長く、47-65で本渡の勝利となった。また、江北#5と#16をはじめ最後まで果敢にリングにアタックし続け、チームで戦い抜いた江北の健闘を心から称えたい。

戦評記入者　：　伊藤千穂　（玉名市立玉名中学校）